

第三回研修

環境モデル都市 阿蘇小国町の取組

2017年11月27日(月)～28日(火)

小国杉と黒川温泉で有名な
熊本県小国町を訪問します



小国ドーム
1988年竣工



小国杉



阿蘇神社



小国町森林組合

熊本県小国町は2014年に環境モデル都市に採択され「地熱とバイオマスを活かした農林業タウン構想」を発表。町の面積の78%を占める森林を適正に管理・活用し、更に豊富な温泉(地熱)資源も熱利用することで、将来的に「ゼロカーボンのまち」を目指すものです。

主催：一般社団法人 木と住まい研究協会 事務局

テーマ 「環境モデル都市 小国町の取組」

～小国杉と木造建築物の草分け、阿蘇小国町を訪問～

実施日 2017年11月27日（月）～28日（火）

研修先 熊本県小国町

趣旨 小国杉と黒川温泉で有名な熊本県小国町を訪問。環境モデル都市としての取組を学ぶ。

行程 <2017.11.27>

熊本空港→小国町（ゆうステーション・森林組合）→地熱乾燥施設→小田温泉（宿泊）

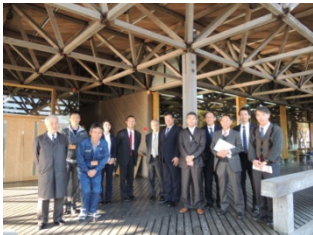
<2017.11.28>

小国ドーム→阿蘇神社→復興住宅モデル（テクノ団地）→熊本空港

熊本県小国町は2014年に環境モデル都市に採択され「地熱とバイオマスを活かした農林業タウン構想」を発表。

町の面積の78%を占める森林を適正に管理・活用し、更に豊富な温泉（地熱）資源も熱利用することで、将来的に「ゼロカーボンのまち」を目指すものです。

1日目



小国町森林組合にて九州大学の藤本先生にご参加頂きました



小国町は「地熱とバイオマスを活かした農林業タウン構想」を発表しました。山間部では、盛んに蒸気を吹き上げる地区があります。この恵みを利用して木材乾燥や煮物にも利用しています。究極のエコ！

2日目



1988年（S63）に完成した小国ドームは小国杉を使った大型建築物の草分け的建物です

2016年（H28）4月14日の熊本地震で大きな被害を受けた肥後国一の宮阿蘇神社です。10年掛かると言われる復旧作業が行われています。



熊本空港近くに復興住宅モデル棟が建っています。地域の気候や生活習慣を取り入れたプランに人気があるようです。

熊本県小国町は2014年に環境モデル都市に採択され「地熱とバイオマスを活かした農林業タウン構想」を発表

町の面積の78%を占める森林を適正に管理・活用し、更に豊富な温泉（地熱）資源も熱利用することで、将来的に「ゼロカーボンのまち」を目指すものです。

テーマ 「環境モデル都市 小国町の取組」

小国杉と大型木造建築物の草分け、阿蘇小国町を訪問

行程 11/27

熊本空港→小国町(ゆうステーション・森林組合)→地熱乾燥施設→小田温泉(宿泊)

行程 11/28

小国ドーム→阿蘇神社→復興住宅モデル(テクノ団地)→熊本空港



小国町森林組合にて
九州大学の藤本先生にご参加頂きました



小国町は「地熱とバイオマスを活かした農林業タウン構想」を発表しました。山間部では、盛んに蒸気を吹き上げる地区があります。この恵みを利用して木材乾燥や煮物にも利用しています。究極のエコ！



1988年(S63)に完成した小国ドームは
小国杉を使った大型建築物の草分け的建物です



2016年(H28)4月14日の熊本地震で大きな被害を受けた肥後国一の宮阿蘇神社です。
10年掛かると言われる復旧作業が行われています。



熊本空港近くに復興住宅モデル棟が建っています
地域の気候や生活習慣を取り入れたプランに人気があるようです。